改めて、学修成果の社会への提示とその意義を考える

東京都市大学 第2回 APシンポジウム

2018
11/13 火 13:15
（受付12:45～）

東京都市大学では、これからの社会で必要とされる能力の獲得とキャリア形成をつなぐ、学生中心の教育への転換を目指しています。そのために、卒業段階での学修成果を客観的に社会に示すことができる仕組みづくりからのアプローチにより、教育改革を進めています。

本シンポジウムは、学生が成長を実感できる大学教育の実現と社会に通用する学修成果の獲得に向けて、いま取り組むべき教育改革の考え方、事例や課題などを広く共有し、改めて理解を深めることを目的としています。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会場 東京都市大学 世田谷キャンパス 2号館1階21C教室

対象 大学・高校の教職員及びその関係者、企業関係者

定員 150名 参加無料（情報交換会は会費制）

■参加お申込み

こちらのURLからお申込みください。

https://krs.bz/tcu/m/apuer

11月5日（月）申込締切

＊ご入力いただきました個人情報は、シンポジウムの集計及びご案内を目的とした運営のための利用以外には一切使用いたしません。

主催：東京都市大学 教育開発機構
後援：世田谷プラットフォーム

東京都市大学 TOKYO CITY UNIVERSITY

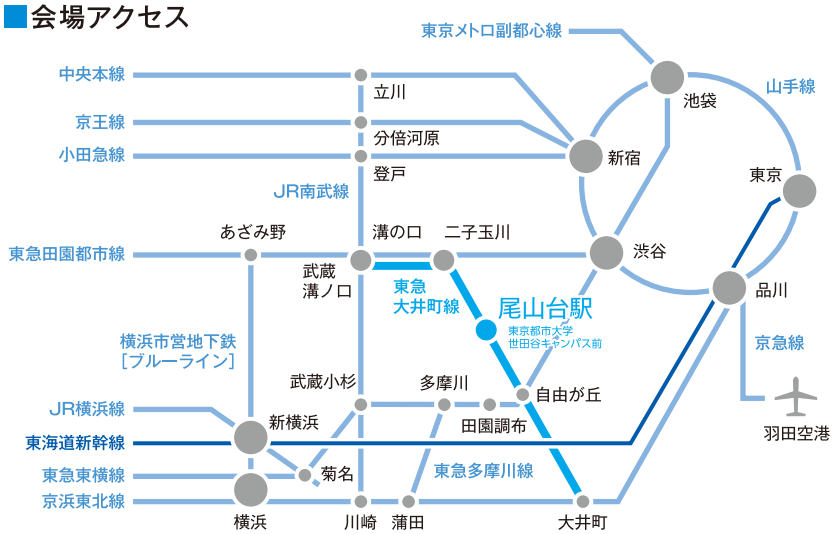
東京都市大学
第2回
APシンポジウム

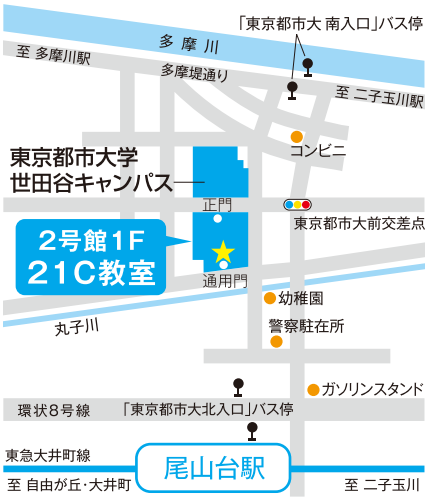
改めて、学修成果の社会への提示とその意義を考える

プログラム

13:15~13:20	開会挨拶	三木 千壽　東京都市大学 学長
13:20~13:25	趣旨説明	永江 総宜　東京都市大学 教育開発機構 副機構長/教育開発室長
13:25~14:05	基調講演	「学修成果に基づく学位プログラムの設計と教学マネジメントの在り方」 深堀 聰子 氏　九州大学 教育改革推進本部 教授
14:05~14:30	取組報告①	「主体的学修と卒業時の質保証の実現に向けて」 皆川 勝　東京都市大学 副学長（教育担当）／教育開発機構長
14:30~14:50	取組報告②	「プレ・ディプロマ・サプリメントによる学生のキャリア形成と成長支援」 住田 暁弘　東京都市大学 教育開発室員／学生支援部部長
14:50~15:15	APテーマⅠ・Ⅱ （アクティブ・ラーニング、学修成果の可視化） 複合型選定校 取組報告（玉川大学）	「玉川大学における教育改革」 稲葉 興己 氏　玉川大学 教学部長
15:15~15:30	休　憩	
15:30~17:00	パネル ディスカッション	「改めて、学修成果の社会への提示とその意義を考える」 パネリスト　河本 達毅 氏　文部科学省高等教育局大学振興課 大学改革推進室改革支援第二係長 深堀 聰子 氏　九州大学 教育改革推進本部 教授 稲葉 興己 氏　玉川大学 教学部長 松本 良平 氏　株式会社NTTデータ 公共・社会基盤事業推進部 営業推進部長 皆川 勝　東京都市大学 副学長 住田 暁弘　東京都市大学 学生支援部部長 モデレータ　京相 雅樹　東京都市大学 教育開発室員
17:00~17:05	閉会挨拶	
17:30~19:00	情報交換会　世田谷キャンパス 1号館4階 ラウンジオークにて（希望者のみ）	

■会場アクセス





電車　東急大井町線
「尾山台」駅下車徒歩12分

バス　東急東横線・東急多摩川線「多摩川駅」
東急バス［玉11系統］二子玉川駅行乗車6分
「東京都市大南入口」下車徒歩3分

東急田園都市線「二子玉川駅」
東急バス［玉11系統］多摩川駅行
または小杉駅東口行乗車7分
「東京都市大南入口」下車徒歩3分

東急東横線「田園調布駅」
東急バス［園01系統］千歳船橋行乗車5分
「東京都市大北入口」下車徒歩5分

超える、つながる、その夢に。
東京都市大学
TOKYO CITY UNIVERSITY
SINCE 1929

■お問い合せ　企画・広報室（AP担当）
〒158-8557 東京都世田谷区玉堤1-28-1
TEL：03-5707-0104（代）　FAX：03-5707-2222
E-mail：efsg@tcu.ac.jp
東京都市大学APホームページ：http://apuer.tcu.ac.jp/

大学教育再生加速プログラム